

mcAccess eを最大限に活用し 省資源日本の経済発展に、ダイナミックに貢献

DATA

株式会社星山商店
住 所……熊本市武蔵ヶ丘9丁目5番76号
TEL……096-338-6421

mcAccess e 導入…… 2004.06
mcAccess eご利用台数…… 82台
http://www.hosiyama.co.jp

「廃棄物をいかに甦らせるか」

Reduce, Reuse, Recycle 甦る

リデュース リユース リサイクル

昭和46年、個人創業した後、循環型社会の実現を目指し、鉄スクラップなどの産業廃棄物の収集から、鉄や非鉄金属への分類・加工処理を自社工場で一貫して行われています。リデュース（発生抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）を企業理念にして、最近では社会問題になっている廃車の不法投棄や破砕くずの低減など社会への貢献にも力を入れられています。グループ会社も含め従業員数・250名。業務エリアは九州一円に及んでいます。

お話しいただいた 代表取締役 星山 喜淳さま



eco処理と責任ある処分を

本社工場 開設/昭和55年4月

- ・鉄スクラップ・加工処理事業非鉄金属スクラップ・加工処理事業
- ・建造物の解体工事全般事業
- ・廃棄物（産業・一般）の収集・運搬、産業廃棄物の中間処理事業

人々のライフスタイルや価値観に大きな変化が訪れたため、様々な種類の廃棄物が増加をし続けています。星山商店は、地球環境のため資源再生の重要性を認識し、中間処理・最終処分までを一貫して行っています。

「今では、mcAccess eがないと仕事になりません！」

現場の声をお聞きました。「複数工場があるので、『どちらの工場に荷物を降ろしたらよいですか？』『本社工場に荷下ろしして、すぐ、折り返して下さい。』などの通話をしています。通話数が多いので細かい対応をするために、本社事務所には2台の指令局を置き、構内の場合は『100グループ』引き取りのケースは『200グループ』にするなど、内容に応じてグループを切り替えて利用しています。また、遠方の現場に数台のトラックで行く時には、一人だけが道を知っていた場合などお互いに個別通信で



◀本社事務所の高田さん

「無線機をmcAccess eに入替える前は、大分や福岡にまで無線は届きませんでした。今では九州一円つながるようになりました。音声もはっきり入ってきますから非常にきれいに聞こえます。もうmcAccess eじゃないとだめですね。

ただ、以前大分県のある地区に行った車両がmcAccess eも携帯電話も届かない場所において、連絡がとれず不便だなと思ったことがありました。エリアがもう少し広がればもっと助かります。」と、経理部長の星山栄子様。

mcAccess eがフル活躍!!

甦る。リサイクル時代を先取り!多様な「通信モード」で九州一円を走っています。この業務に一時の逡巡も許されません。即断、即伝達が工場の稼働とトラックの配車をより効率よくしました。



1250tギロチンと750馬力シュレッダーの2大プラントで大型スクラップも悠々と資源再生



収集先や配送先の変更にも即座に対応



48トントレーラーから4トンドンプまで70台の車両が連日フル稼働しています。

今回訪問させていただいた星山商店さんは、社員ひとりひとりが暖かい笑顔とあいさつで迎えてくださる、とても活気ある会社です。

ARホシヤマ ELV事業部

所在地/熊本市龍田町弓削 開設/平成16年8月

無害化、リサイクル事業をコンセプトとした、使用済自動車解体専門工場です。年間処理能力3万台。使用済自動車の再資源化等に関する自動車リサイクル法に準じた廃自動車の適正処理を目指している。



倉庫に整然と並べられた自動車解体後のパーツ。全国から引き合いがあるとか。

